

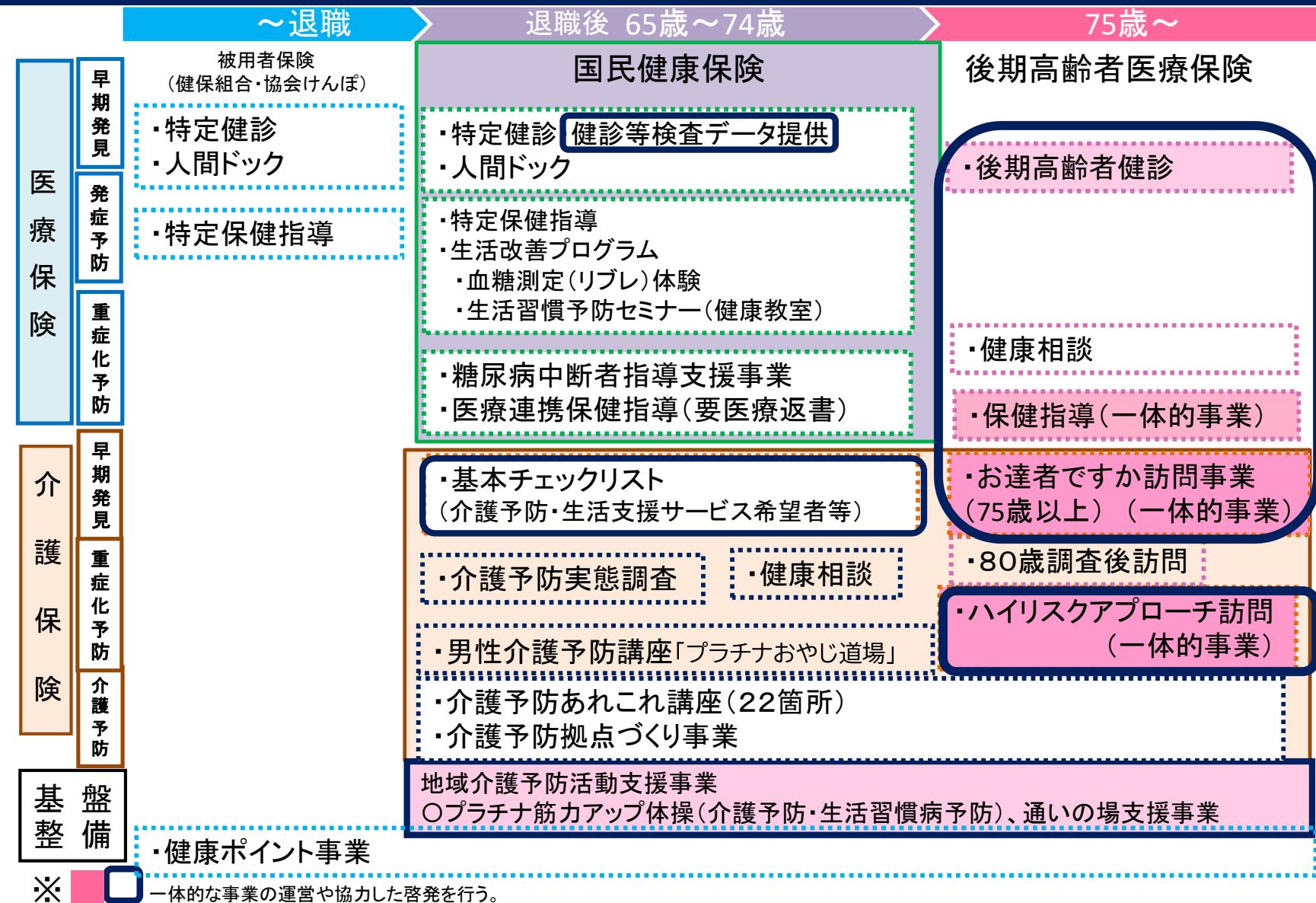
石川県後期高齢者医療広域連合における

「高齢者の保健事業と介護  
予防等の一体的実施事業」

令和6年度かほく市の取組紹介



## 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施(関連事業)について



# かほく市における高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

※令和6年度

○事業4年目。事業2年目から企画・調整担当は保険医療課へ変更し、健康福祉部3課協働体制で実施。  
かほくプラチナ筋力アップ体操（百歳体操）による通いの場を中心とした地域支援事業の中でのフレイル対策を継続実施。ハイリスクアプローチとして生活習慣病重症化リスク該当者への個別支援を継続実施。



広報かほくに連載

## 市の概況（令和6年3月31日時点）

人 口	36,007人
高 齢 化 率	28.4%
後期被保険者数	6,241人
後期健診受診率(R6)	52.9%

## 実施体制

### 【河北都市医師会などの医療関係団体】

- かかりつけ医との連携強化
- 事業全体等への助言
- 通いの場への参加勧奨

広域連合との意見交換や協議の場を実施

長寿介護課【介護】  
○通いの場、一般介護予防事業  
○高齢者支援センターとの共有  
○地域で活動する医療専門職

連携

### 広域連合

R6.5.23 意見交換会  
R6.6.24 協議の場  
R7.2.18 意見交換会

### 庁内連携

健康福祉課【保健】  
○長寿健診  
・特定健診  
・特定保健指導  
○地域で活動する医療専門職

保険医療課【後期・国保】  
★企画・調整担当（専従）  
○広域連合・国保連合会との連絡調整

## 企画・調整等

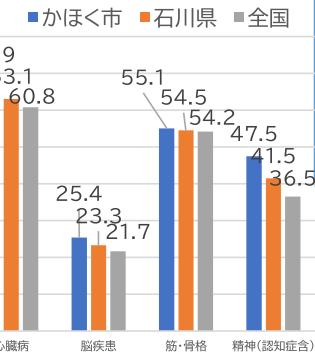
- KDBシステムの活用
  - ・地域の全体像の把握帳票を中心に国・県・同規模を比較し、地域の健康課題を把握
  - ・健康課題に対し、要医療未受診者対策、生活習慣病重症化予防対策、健康状態不明者把握、フレイル対策を中心に実施

## かほく市の地域の健康課題の分析

【後期】健診受診者に占めるBMI25以上者の割合



要介護者の有病状況(令和6年度)



健診受診者に占める肥満者割合、非肥満高血糖割合や、要介護認定者の有病状況のうち、糖尿病、心臓病、脳疾患、筋・骨疾患、精神が国・県に比べて高い状況です。



## 高齢者を取り巻く現状と健康課題など

- 健診受診者に占める肥満者の割合は、減少傾向にあるものの、国保・後期とも国・県に比べて高い。特に女性の肥満割合が高い。
- 後期質問票は10項目すべてで県より割合が高くなっている。特に体重変化、運動能力、物忘れの割合が県内でも高くなっている。
- 後期健診受診者に占める有所見者の割合は、血圧+血糖3.4%、血糖+血圧+脂質0.8%が県・国と比較して高い。
- 後期高齢者の医療費分析において、外来・入院とも循環器疾患が最も高い。（外来：20.1%、入院：21.4%）
- 要介護認定者の有病率では、糖尿病、心臓病、脳疾患、筋・骨格が国・県に比べて高い。